＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	住む人が癒される家
グループの名称	地球にやさしい家づくりの会
直近採択グループ番号	06-0584-0057

（グループ代表者）

代表者名	中村　友一　代表者印
代表者所属先	ゆう建築設計株式会社
代表者所在地	岩手県久慈市長内町第23地割30番3
代表者電話番号	0194-53-5166

（グループ事務局）

事務局事業者名	ゆう建築設計株式会社
事務局担当者名	中村　友一　印
事務局郵便番号	028-0041
事務局所在地	岩手県久慈市長内町第23地割30番3
事務局電話番号	0194-53-5166
事務局FAX	0194-75-3435
事務局担当者E-mail	you1home@gmail.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	住む人が癒される家
２．グループの名称(必須)	地球にやさしい家づくりの会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0584-0057
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	岩手県
５．結成年(必須)	2016　年
６．グループ代表者名(必須)	中村　友一
７．グループ代表者の所属先(必須)	ゆう建築設計株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	岩手県久慈市長内町第23地割30番3
９．グループ代表者電話番号(必須)	0194-53-5166
１０．グループ事務局事業者名(必須)	ゆう建築設計株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	中村　友一
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	028-0041
１３．グループ事務局所在地(必須)	岩手県久慈市長内町第23地割30番3
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0194-53-5166
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0194-75-3435
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	you1home@gmail.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	5	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	6	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	1	
Ⅵ．施工	6	
Ⅶ．木材を扱わない流通	2	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	岩手県産材	岩手県	岩手県産材証明制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	5	棟
			684	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	3	棟
			410	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	各住宅事業者、補助対象戸数を最高8棟までとする。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	優良建築物型								
	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
3	Ⅰ － 9	有限会社 二和木材		020-0173	岩手県滝沢市後268-56	019-688-4643
3	Ⅰ － 10	岩手県森林整備協同組合		020-0025	岩手県盛岡市大沢川原二丁目5番38号	019-651-5522
1	Ⅰ － 11	北海道森林組合連合会		060-0002	北海道札幌市中央区北二条西十九丁目1番地9	011-621-4293
3	Ⅰ － 14	ノースジャパン素材流通協同組合		020-0024	岩手県盛岡市菜園一丁目3番6号	019-652-7227
3	Ⅰ － 15	岩手県国有林材生産協同組合連合会		020-0024	岩手県盛岡市菜園一丁目3番6号	019-626-7631
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
3	Ⅱ － 9	有限会社 二和木材		020-0173	岩手県滝沢市後268-56	019-688-4643
1	Ⅱ － 11	北海道森林組合連合会		060-0002	北海道札幌市中央区北二条西十九丁目1番地9	011-621-4293
3	Ⅱ － 12	三陸木材高次加工協同組合		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米字田谷14-2	0192-49-1088
3	Ⅱ － 13	協同組合 さんりくランバー		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米字田谷20-5	0192-49-1661
3	Ⅱ － 16	有限会社 川井林業		028-2302	岩手県宮古市川井第2地割2番地	0193-76-2131
3	Ⅱ － 17	株式会社 ウッディかわい		028-2302	岩手県宮古市川井第6地割35番地	0193-76-2324
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
3	Ⅲ － 8	有限会社 池野製材所		028-0091	岩手県久慈市大川目町3-40-2	0194-55-2111
3	Ⅲ － 19	けせんプレカット事業協同組合		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米字田各27番地2	0192-46-2311
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
3	Ⅳ － 8	有限会社　池野製材所		028-0091	岩手県久慈市大川目町3-40-2	0194-55-2111
3	Ⅳ － 19	けせんプレカット事業協同組合		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米字田各27番地2	0192-46-2311
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
3	Ｖ － 1	ゆう建築設計株式会社		028-0041	岩手県久慈市長内町２３地割３０番３	0194-53-5166	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							6	○	○
3	Ⅵ - 1	90115	ゆう建築設計株式会社		028-0041	岩手県久慈市長内町23地割30番3	0194-53-5166	○	
3	Ⅵ - 2	90249	坂本工務店		028-6504	岩手県九戸郡九戸村長興寺7－55	0195-42-2982		○
2	Ⅵ - 3	90056	大森建築		033-0167	青森県三沢市根井1－96－3	0176-59-3306		○
3	Ⅵ - 4	90333	有限会社　中村建設		028-0041	岩手県久慈市長内町21地割44番3	0194-53-2556		○
3	Ⅵ - 5	90103	サイトウ工務店		028-0052	岩手県久慈市本町2-56	0194-61-4227		○
2	Ⅵ - 18		坂　建		035-0001	青森県下北郡東通村大字大利字冷水2番43	0175-27-3025		○
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
3	Ⅵ－ 1	90115	ゆう建築設計株式会社	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	271 ㎡	135 ㎡	7以下	7以下	7以下	○		○
3	Ⅵ－ 2	90249	坂本工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
2	Ⅵ－ 3	90056	大森建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
3	Ⅵ－ 4	90333	有限会社 中村建設	3 戸	2 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	8以上	7以下	7以下	○		
3	Ⅵ－ 5	90103	サイトウ工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
2	Ⅵ－ 18		坂 建	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡		

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
3	Ⅶ － 6	株式会社 ヤマイチ		028-0041	岩手県久慈市長内町第２１地割５０番地1	0194-52-1010
13	Ⅶ － 7	和以美 株式会社		116-0013	東京都荒川区西日暮里5-14-3	03-3807-2111
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）住む人が癒される家	（地域型住宅供給対象地域）岩手県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）地球にやさしい家づくりの会	（結成年）2016　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0584-0057	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	冬季は、日中でも気温が氷点下となる寒冷地であるため、住宅の気候、断熱化を重視し、耐久性をより向上させるとともに、一次消費エネルギーの消費を抑え、平成25年度省エネルギー基準の断熱性能等級以上の長寿命住宅及びゼロエネルギー住宅を、設計、施工する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	主要構造部（土台、柱、梁、桁）の過半に地域材を使用し、快適で健康的な安心して暮らせる家づくりをする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	お客様の要望を踏まえて、地域の立地条件、気候、風土等を考慮したデザインとるす。	◎
④ ①～③の背景	冬季は、日中でも気温が氷点下となる寒冷地であるため、十分な断熱性能が必要となる。岩手県は、県土80%を森林が占める自然豊かな地域である。各地の森林から伐採された木材を活用し、気候特性を考慮し、自然と共生することを目標とする。住民の高齢化に伴いヒートショックが懸念される。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	グループとして、省エネルギー住宅の話し合いの場所を設け、2020年開始の省エネ基準の義務化に向けての施工方法を考える。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ内での木材の寸法を統一、標準化して発注の経費を軽減する。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局が連携し、省エネ機器などの絞り込みを行う。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：木材の標準仕様について、設計のルールをもとにグルー内で協議し設定する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：建材流通業者と連携し、各共同業者で共同購入を検討する。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：調達する建材、資材を極力統一し、事務の合理化を推進する。建材、資材の価格表を作成しグループで共有する。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ内に【グリーン化事業推進委員会】を設置し、委員長を施工構成員とする。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：職人の高齢化と後継者不足が深刻な問題となっているため、工務店同士が協力して必要な時に職人を融通し会える体制を構築するため事務局に設置	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：木造標準仕様書をもとに、定例会議を行い情報の共有を図る。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：検査書に基づいた検査を事務局又は、事務局の指定する構成員が検査を行い、その結果をグループ構成員に開示する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：見積内容は、専門用語を極力使用せずに、消費者にもわかりやすい表現とする。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	■ ない	□ ある →	内容：消費者に向けの現場見学会とは別に、未経験工務店向けの現場見学会を実施する。対象物件については、現場見学会を実施し、消費者と未経験工務店に本業をアピールする。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：補助対象となる物件は、現場状況にも異なるが前年度を基準に80%を目標に取り組む。	◎
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：大工技能士の育成に取り組む	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：社会保険のない施工業者には、加入を勧める	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：毎日、KY活動を実施する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	長期優良住宅やゼロエネルギー住宅の性能審査の手続きは、不慣れな事業者や人員関係で厳しい場合は、第三者機関のサポートセンターを活用し、スムーズな申請手続きにて性能評価機関へ適合書の発行を依頼する。				

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）住む人が癒される家	（地域型住宅供給対象地域）岩手県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）地球にやさしい家づくりの会	（結成年）2016　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0584-0057	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：点検内容、管理方針を明確にし、住宅履歴の蓄積を行う。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある →	内容：	
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局にて住宅履歴情報の確認。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：維持管理計画書を作成し、点検時期と項目を共有化する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：大規模な自然災害時には、応急点検、補修等を行う	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：施主から実施したサイン、押印を頂き事務局へ報告	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：施工グループ内で住まいの維持管理の勉強会を開く	○
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：事務局にて企画を検討する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：住宅見学会を開き、相談会を実施する。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：事務局内に設置し、維持管理方法について勉強会を行う。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：年数回、完成した物件の調査を行う。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：構成員が点検時期に実施できない場合は、事務局が代理となる。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵担保会社に依頼して、勉強会を実施する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：事務局、設計、施工グループが中心となり内容を検討し、研修会を開催する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：木造住宅工事仕様書をもとに、品質管理をする。（劣化対策、耐久性等）	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局が木造住宅工事仕様書をもとに確認。	◎
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：事務局が関係事業と連携し、需要見込みを策定する。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：職人の技術の向上を図るうえでグループ内での交流を行い、技術力の均等会を進める。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局、設計、施工が一体となり実施する。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　5		今年度の参加目標人数　5	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　1		今年度の参加目標人数　5	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となり、講習会の開催情報を周知し、参加を進める	○
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：施工グループ全体の技術力を高めるべく、一体となって研修等に取り組む	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：都度グループ内で意見交換　※必要に応じて実施する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

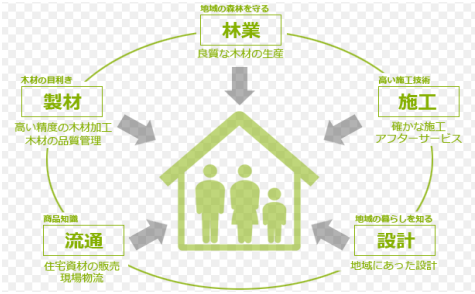
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）住む人が癒される家	（地域型住宅供給対象地域）岩手県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）地球にやさしい家づくりの会	（結成年）2016 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0584-0057	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造部（土台、柱、梁、桁）は岩手県産材を仕様する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　構成員からの情報をもとに流通構成員と情報を共有し在庫量を共有する。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　価格等の情報をグループ内で共有する。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　定期的にグループ内で、情報を共有し把握する。	◎
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　無垢材を活用する。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　高齢者にやさしいヒートショック対策の住宅の提案	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　地域の街並みに適応したデザインを考慮する。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　設計打合せで和についての提案。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

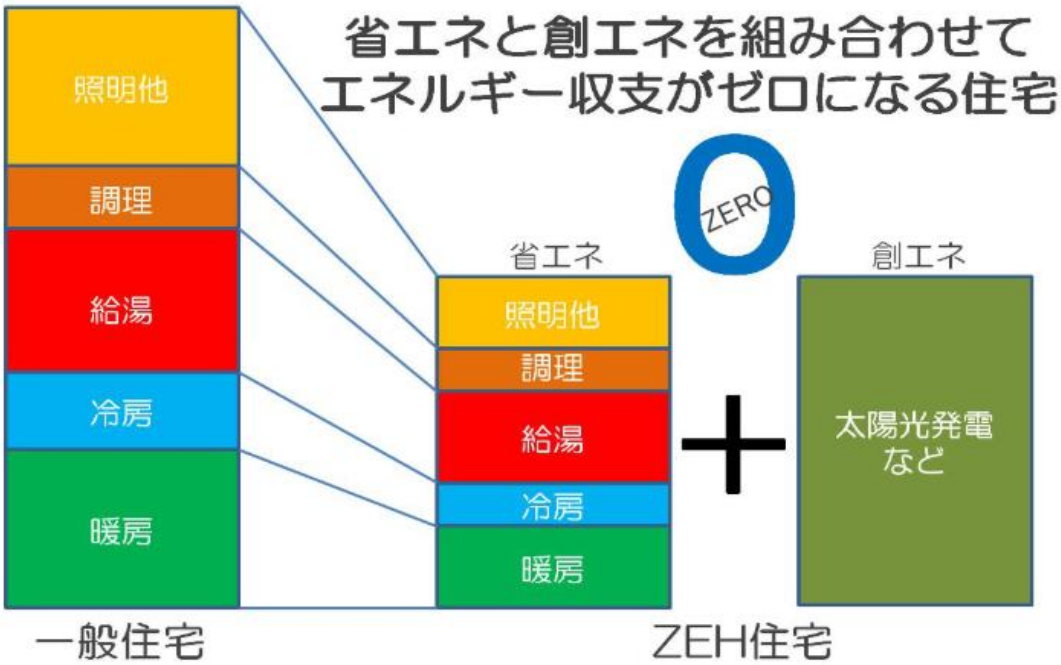
【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	大工として住宅再建を通じて、地域経済に配慮し早期復興に協力する。元請けとして、広告などを使い見学会の実施。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	社員旅行を計画し実施する。	◎

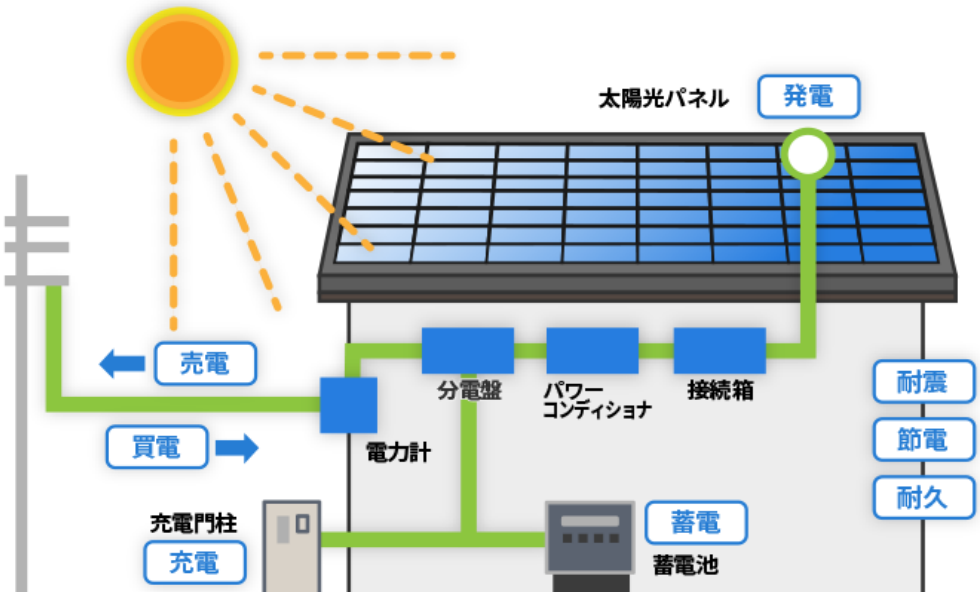
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）住む人が癒される家	（地域型住宅供給対象地域）岩手県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）地球にやさしい家づくりの会	（結成年）2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0584-0057	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。





※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。